

愛知県一宮警察署へ感謝状を贈呈

～ 偽装自動車盗難事件の検挙により損害保険事業の健全な運営に貢献 ～

日本損害保険協会中部支部委員会（委員長：川杉 朋弘・東京海上日動火災保険株式会社、常務執行役員）は、2月10日(月)に、愛知県一宮警察署へ感謝状を贈呈しました。

本件は、自宅駐車場から自動車が盗難されたと偽り、自動車保険金を騙し取った事件を検挙されたものであり、損害保険事業の健全な運営に多大な貢献をしたとして、その功績に感謝の意を表明したものです。

愛知県一宮警察署で行われた贈呈式では、川杉中部支部委員長から愛知県一宮警察署の景山署長に対し感謝状を贈呈し、事件解決への謝辞を述べました。

景山愛知県一宮警察署長からは、「感謝状をいただけてとても励みになる。当地区は自動車が絡む事故、事件が非常に多いが、今後も損保業界と協力して検挙していきたい」とのコメントがありました。

当支部は、今後も愛知県警察と連携し、不正請求の排除に向けた活動に取り組むことで、損害保険事業の健全な運営を行ってまいります。



川杉中部支部委員長(右)と景山一宮警察署長



歓談の様子(左が川杉中部支部委員長)